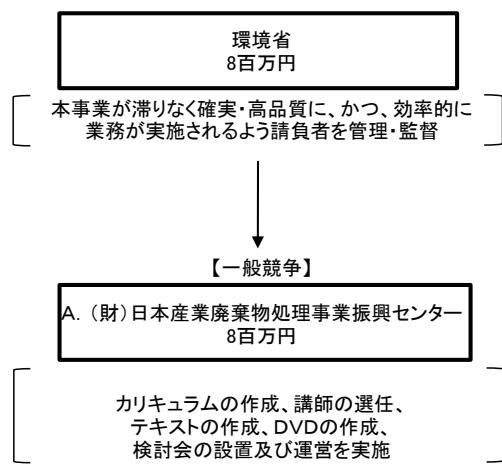


行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	産業廃棄物行政人材育成費	事業開始年度	平成17年度	作成責任者								
担当部局庁	廃棄物・リサイクル対策部	担当課室	産業廃棄物課	産業廃棄物課長 坂川 勉								
会計区分	一般会計	上位政策	廃棄物・リサイクル対策の推進									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第18条(報告徴収)、第19条(立入検査)、第19条の3(改善命令)、第19条の5、第19条の6(措置命令)、第19条の8(生活環境の保全上の支障の除去等の措置)	関係する計画、通知等	不法投棄撲滅アクションプラン(平成16年6月 環境省)									
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年廃棄物処理法及び関連法令が頻繁に改正されること等により、都道府県・政令市において、ますます悪質化・巧妙化・複雑化する産業廃棄物問題に的確に対処することが困難となってきている。産業廃棄物行政は、基本的に都道府県・政令市によって担われていることから、これら都道府県市の行政担当者の対処能力を向上させ、一定のレベルに保ち、産業廃棄物行政における体制整備を図る。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都道府県・政令市の産業廃棄物担当部局新任職員を対象として、実例を取り入れた講義及び現場実習からなる集中的な専門研修を一元的に実施する。産業廃棄物行政担当者の事務処理能力や不適正処理事案等への対処能力の向上を図る。											
実施状況	都道府県市の産業廃棄物担当部局新任職員を対象として、①廃棄物処理法をはじめとする関係法令等の法令解釈②報告徴収、立入検査、改善命令、措置命令、代執行等の廃棄物処理法執行実務③産業廃棄物処理や不法投棄に係る対策技術や環境モニタリング技術④暴力団等への対処方法⑤関係行政機関、警察、市民等との連携方法等に關し、実例を取り入れ、講義及び現場実習からなる集中的な専門研修を実施。また、経験豊富な自治体職員や環境犯罪の取締りに從事している警察職員に講師を依頼。											
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求						
予算額(補正後)	8	8	8	0								
執行額	8	3	8									
執行率	93%	36%	92%									
総事業費(執行ベース)												
自己点検 支出去先・ 使途の把握水準・ 状況	年度末に事業者から提出される事業実施報告書により、書類審査を行うとともに、必要に応じて打合せを行うなど、適宜連絡を取っており、その都度進捗状況の確認を行っている。また、事業実施にあたり課題が生じた場合はその都度、協議を行い、必要な助言及び指導を行っており、事業実施状況の把握に努めている。											
見直しの余地	平成21年度までと同様、一般競争入札を実施し、予算の効率的な執行に努める。「不法投棄撲滅アクションプラン」の3つの視点の1つである「制度を支える人材の育成」の方策の1つとして、研修などによる国と地方の人材育成が挙げられているところであるが、近年、不法投棄対策の強化等のため、廃棄物処理法や関連法令が頻繁に改正されており、産業廃棄物行政を担う都道府県・政令市の事務処理能力や不適正処理事案等への対処能力を向上させ、一定のレベルに保ち、産業廃棄物行政における体制の整備が適切に実施されるよう、重点的・効果的な予算の執行・業務の実施を図る。 (本事業は平成22年度から重点的・効果的な予算の執行・業務の実施を図る観点から、同様の事業との合理化を図り実施している。)											
化予算監視の・ 所効見率												
補記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) 単位:百万円 <table border="1"> <tr> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>						平成19年度	平成20年度	平成21年度	0	0	0
平成19年度	平成20年度	平成21年度										
0	0	0										

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行つ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)



費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)</small>	A.(財)日本産業廃棄物処理事業振興センター			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	雑役務費	産業廃棄物対策研修カリキュラム作成等業務	8			
	計		8	計		0
B.			F.			
費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)</small>	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
D.			H.			
費目・使途 <small>(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)</small>	E.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0